

令和5年度事業報告

【事業報告】

公益社団法人茨城原子力協議会は、設立目的である「広く県民に、放射線の基礎知識と原子力の安全等に関する幅広い知識の普及と啓発の事業を行い、もって放射線及び原子力に関する科学技術の振興に寄与する」ため、令和5年度においては、極めて厳しい財務状況の下であったが、以下の事業等を計画的に実施した。

I 展示館事業

1 原子力科学館の常設展示及び企画展示等

(1) 原子力科学館展示物のリニューアル

原子力科学館展示物等のリニューアルは令和2年度から5カ年計画で実施することとしており、茨城県及び関係市町村の支援並びに有識者の助言をいただきながら、文部科学省及び経済産業省所管の「原子力広報・調査等交付金」を活用し、令和5年度は第四期工事として「テックストリート -人と放射線・原子力の利用-」コーナーを本年3月8日に完成させた。

2月にはホームページに完成計画図を公開するとともに、リニューアルを告知するチラシを学校等へ配布するなど、積極的に情報発信を行った。

3月9日から一般公開を開始し、同日及び10日にはリニューアルオープン記念イベントを開催した。

(2) 常設展示

	展示名	開催時期	内 容
①	常設展示	通年	<ul style="list-style-type: none">・原子の科学や放射線の基礎、原子力と放射線の利用及び原子力の安全に関する展示・ガイダンスシアター「アトミックトラベル -原子の力-」・ラジエーションボックス -放射線の正体- (世界最大級の霧箱等)・ネイチャータウン -自然界の放射線-・テックストリート -人と放射線・原子力の利用- (令和6年3月9日～)【新規】
②	放射線利用展	通年	医療、工業、農業など広範な分野で利用されている放射線について、実物照射製品、医療施設等の模型、パネルを展示
③	J-PARCの概要	通年	大強度陽子加速器施設 (J-PARC) について、パネル及び模型を展示
④	福島第一原発事故展示	通年	事故の収束に向けた道筋に関する東京電力資料をパネルで展示

⑤	JCO臨界事故模型	通年	【経済産業省からの受託事業】 JCO臨界事故について、装置の模型、映像、パネルを展示
⑥	東海第二原子力発電所の安全対策に係る展示	通年	【日本原子力発電(株)からの受託事業】 東海第二発電所における安全対策をパネル等で展示
⑦	梶田教授のノーベル物理学賞受賞記念展示	通年	梶田教授のノーベル物理学受賞及びJ-PARCとスーパーカミオカンデを繋ぐT2K実験の解説パネルを展示

(3) 企画展示及び関連講演会

	展示名・講演会名	開催時期	内 容
①	かるたでよみとくわたしと世界のつながり	4/18～6/18	私たちの暮らしと地球の資源や生態系、さまざまな人々の関わりについて、「かるた」の絵札と読札形式のパネルで、楽しくわかりやすく紹介
	講演会「身近な防災いのちを守る！」	6/11	講師：茨城大学人文社会科学部（社会心理学） 伊藤哲司 氏 参加人数：44名
②	こちら「はやぶさ2」運用室 漫画版	10/31～1/8	小惑星探査機「はやぶさ2」のミッションを漫画でわかりやすく紹介するとともに、「はやぶさ2」の解説パネルを展示
	講演会「冬の星座と宇宙のひろがり」&観望会	12/17	講師：茨城県立土浦第三高等学校 岡村典夫 氏 参加人数：60名
③	日本の宇宙科学の歴史	1/30～3/17	日本の宇宙科学技術の躍進を支えた関係者の情熱とひたむきな努力や、今現在も続けられている宇宙へのあくなき挑戦について紹介
	講演会「近くの宇宙，はるか遠くの宇宙」	3/10	講師：茨城大学理工学研究科理学部 百瀬宗武 氏 参加人数：41名

(注) 企画展：全国科学館連携協議会との共催
講演会：(一社)日本原子力産業協会との協賛

(4) 貸しギャラリー

	展示名	開催時期	内 容
①	第35回アートロード展	3/28～4/16	東海村に居住又は勤務する文化協会東海美術連盟会員及びアートロード会員の作品展（絵画・写真・書）
②	癒しの風景写真展IX「夏山の余韻」	8/29～9/10	萩野谷泰伸 氏による自然風景を撮った写真展
③	常陸てまり展	12/9～3/31	「二川良子と仲間達」による「てまり」作品展
④	第7回広木孝一写真展	1/10～1/21	個人による写真展「美しい自然のランドスケープ」

⑤	第36回アートロード展	3/19～4/14	東海村に居住又は勤務する文化協会東海美術連盟会員及びアートロード会員の作品展（絵画・写真・書）
---	-------------	-----------	---

2 原子力科学館イベント【協賛：(一社) 日本原子力産業協会】

	イベント名	開催時期	内 容
(1)	ゴールデンウィークイベント	5/3～5/5	① 実験教室「重心を探そう！」 ② 液体窒素実験ショー ③ 交通安全教育&白バイ・パトカー乗車体験 ④ 盲導犬（PR犬）とふれあい体験 ⑤ 工作教室の開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業1(3)参照 来館者数：1,399名
(2)	夏休みイベント	7/15～8/31	① 工作教室の開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業1(3)参照 ② 紙ダイナソー ③ アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状 ②③詳細：Ⅱ普及啓発事業1(4)参照 来館者数：6,803名
(3)	クリスマスイベント	12/2、3	① 工作教室の開催 計2件 ② ジオ・ラボ号、実験コーナー 詳細：Ⅱ普及啓発事業1(3)参照 来館者数：621名
(4)	リニューアルオープン記念イベント	3/9、10	工作・実験教室の開催 計3件 詳細：Ⅱ普及啓発事業1(3)参照 来館者数：794名
(5)	親子星空観望会 &ナイトミュージアム	1/12 2/9	計2回開催 詳細：Ⅱ普及啓発事業1(3)及び2(3)参照 参加人数：71名
(6)	スタンプラリー& スタンプチャレンジ	6/1～6/30 7/22～8/31 12/1～1/8 1/13～3/31	① 3館スタンプチャレンジ ② 夏休み6館スタンプラリー ③ 3館スタンプチャレンジ ④ 2館スタンプチャレンジ
(7)	ダンボール迷路	6/20～7/30 9/13～10/29	小学生及び未就学児を対象に実施
(8)	毎日クイズラリー &カタカナラリー		科学館チャレンジクイズを実施：中学生以下対象 カタカナを探すクイズを実施：未就学児対象

3 近隣科学館及び事業所等との連携

(1) スタンプラリー

日鉱記念館、日立オリジンパーク、東海村歴史と未来の交流館、げんでん東海原子力館別館、大洗わくわく科学館及び当館による夏休み6館スタンプラリーを7月22日～8月31日に実施し、4館達成者505名、6館達成者215名に記念品を贈呈した。

また、東海村歴史と未来の交流館、げんでん東海原子力館別館及び当館による3館スタンプチャレンジを6月1日～6月30日及び12月1日～1月8日に実施し、達成者1,240名に記念品を贈呈した。

さらに、げんでん東海原子力館別館と当館による2館スタンプチャレンジを1月13日～3月31日まで実施し、達成者2,386名に記念品を贈呈した。

(2) 職場体験

各学校からの依頼に基づき、中学校の生徒を受入れ、放射線の基礎知識等の学習及び科学館職員体験実習等の職場体験を行った。

- ・8月1日 東海南中学校2年生3名
- ・8月8日 東海中学校2年生6名

(3) 第35回原子力広報機関連絡会への参加（オンライン参加）

12月13日に福井原子力センターにおいて開催され、参加各機関により意見交換を行った。

【参加機関】

- ・(公財) 伊方原子力広報センター
- ・(公財) 柏崎原子力広報センター
- ・(公財) 能登原子力センター
- ・(公財) 福井原子力センター
- ・(公社) 茨城原子力協議会

4 原子力科学館の運営管理

(1) 原子力科学館における新型コロナウイルス感染拡大防止対策（5月上旬の5類感染症への移行まで）

- ① 職員のマスク着用、出勤前の体温測定の徹底及び来館者へのマスク着用の依頼
- ② 施設出入口及び館内にアルコール消毒液を設置（本館5ヶ所、別館1ヶ所）
- ③ 案内カウンター及びイベントでの机上に飛沫防止用の透明アクリル板等を設置
- ④ 非常扉等を開放しての換気強化
- ⑤ イベント参加人数の制限
- ⑥ 多くのお客様が触れる展示物、手摺等は定期的に消毒するとともに抗ウイルス・抗菌性軟質フィルムを貼付
- ⑦ いばらきアマビエちゃんの事業者登録…運用終了

※5類感染症移行後も入口付近に非接触式検知器を設置し、希望する来館者の体温を測定。また、来館者対応時の職員のマスク着用を継続。

(2) 原子力科学館ホームページ等による情報発信【協賛：(一社) 日本原子力産業協会】

原子力科学館ホームページにリニューアル後の新展示物等を速やかに掲載し、来館者増を図っている。

また、SNS（LINE）の公式アカウントを取得し、来館者等に友達登録を呼びかけ、イベント等の告知を行った。

(3) 原子力科学館への誘客広報【協賛：(一社) 日本原子力産業協会】

- ① 周辺の公共施設、観光施設等に原子力科学館リーフレットを常時配置

- ② 近県の旅行代理店や茨城県内のバス事業者に原子力科学館リーフレットを送付
- ③ 原子力科学館の年間イベントスケジュールの早期発信
- ④ 県内キャンプ場・バーベキュー施設等へ周期表プレゼント付きリーフレット送付
- ⑤ 「大洗・ひたち海浜シーサイドルート」のサイクルサポートステーションに登録
- ⑥ 「縁結び大学」のホームページに主な展示物を掲載

(4) 科学館の安全対策等

- ① 地震時避難誘導訓練（毎月）
- ② 火災時の通報訓練、消火訓練（2回/年、9月4日、11月13日）
- ③ 普通救命講習会（1回、7月3日）
- ④ 段差解消機、受電設備等の定期点検（随時）

5 令和5年度来館者数

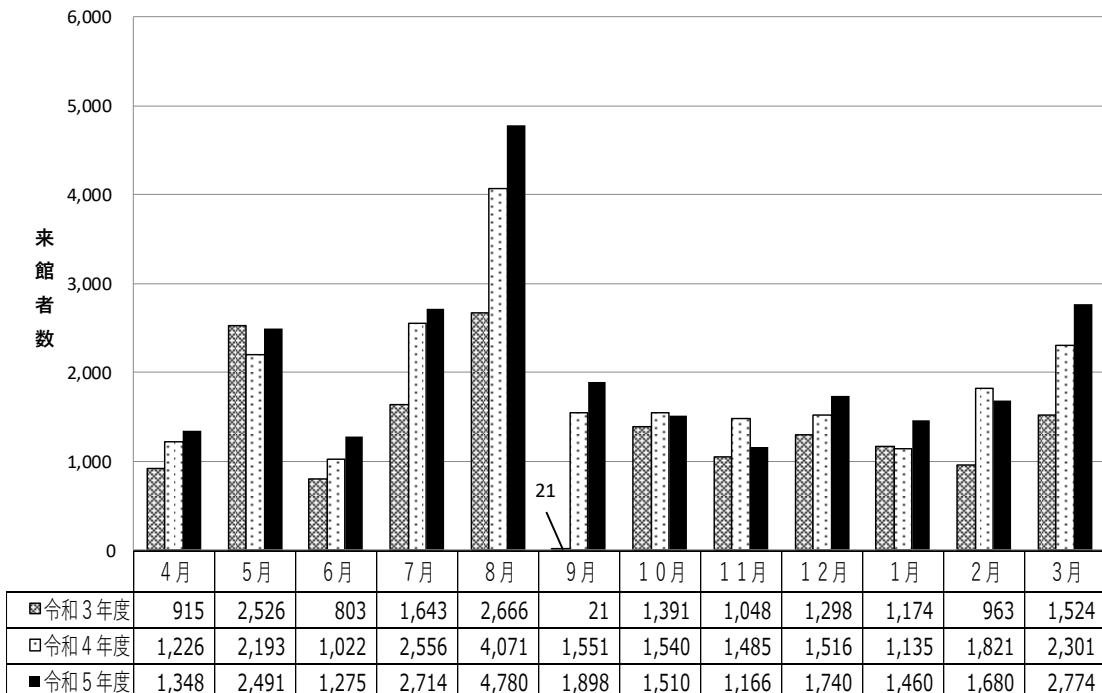
原子力科学館来館者数

令和6年3月31日現在

	令和3年度		令和4年度				令和5年度		
	月間来館者数	月間来館者数	月間来館者数 前年比		月間来館者数	月間来館者数 前年比			
			増減 (人)	増減率 (%)		増減 (人)	増減率 (%)		
4月	915	1,226	311	34	1,348	122	10		
5月	2,526	2,193	△333	△13	2,491	298	14		
6月	803	1,022	219	27	1,275	253	25		
7月	1,643	2,556	913	56	2,714	158	6		
8月	* 2,666	4,071	1,405	53	4,780	709	17		
9月	* 21	1,551	1,530	7,286	1,898	347	22		
10月	1,391	1,540	149	11	1,510	△30	△2		
11月	1,048	1,485	437	42	1,166	△319	△22		
12月	1,298	1,516	218	17	1,740	224	15		
1月	1,174	1,135	△39	△3	1,460	325	29		
2月	963	1,821	858	89	1,680	△141	△8		
3月	1,524	2,301	777	51	2,774	473	21		
累計	15,972	22,417	6,445	40	24,836	2,419	11		

* 8/18~9/26 臨時休館 9/28~開館

月間来館者数年度別比較



II 普及啓発事業

1 講演会、セミナー等開催事業

	事業名	実施時期	内 容
(1)	教員向けセミナー	8/3～8/16 8/17、18、 21、22、24	原子力教員セミナー【茨城県からの受託事業】 対象：県内の教職員、教育委員会職員等 ① 動画配信 講義「放射線の基礎知識」 参加人数：132名 ② 実習「身の回りの放射線測定体験」、「目で見る放射線観測体験」及び原子力関連施設見学 開催場所：茨城県原子力オフサイトセンター、げんでん東海テラパーク、原子力科学館 実施回数： 5回 見学施設：げんでん東海テラパーク、量子科学技術研究開発機構那珂研究所、日本原子力研究開発機構原子力科学研究所、大強度陽子加速器施設（J-PARC）、日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研修センター、茨城県環境放射線監視センター、三菱原子燃料株 参加人数：127名
(2)	出前授業	9/14～3/14	学校への原子力専門家派遣事業 【茨城県からの受託事業】 学校へ出向き(又は来館)、授業の一環として放射線に関する実験教室や講演を実施 開催場所：各小中高等学校など 実施回数：30回 詳細：別表1(P13)参照 参加人数：1,573名
(3)	サイエンス工房 【ゴールデンウィークイベント】	5/3 5/3 5/3 5/4 5/5	児童・生徒等を対象に、科学への関心・興味を喚起することを目的に実施 【協賛：(一社)日本原子力産業協会】 ① 実験教室「重心を探そう！」：89名 協力：(公社)日本技術士会 茨城県支部 詳細：II普及啓発事業2(1)参照 ② 液体窒素実験ショー：122名 ③ 工作教室「スライムで遊ぼう！」：95名 ④ 工作教室「釣り遊びで集中力アップを目指そう！」：98名 ⑤ 工作教室「手回し発電機をつくろう！」：42名

	<p>【夏休みイベント】</p> <p>7/27</p> <p>7/28</p> <p>8/16</p> <p>【クリスマスイベント】</p> <p>12/2</p> <p>12/2、3</p> <p>12/3</p> <p>【リニューアルオープン記念イベント】</p> <p>3/9</p> <p>3/9</p> <p>3/10</p> <p>【星空観望会】</p> <p>1/12</p> <p>2/9</p> <p>【その他】</p> <p>10/28</p> <p>11/9</p>	<p>⑥ 工作教室「手回し発電機をつくろう！」 ： 47名</p> <p>⑦ 工作教室「おゆまるで化石のレプリカを作ろう！」 ： 110名</p> <p>⑧ 工作教室「スライムであそぼう！」： 219名</p> <p>⑨ 「はちみつスライム作り」 ： 133名 協力：NUMO原子力発電環境整備機構</p> <p>⑩ ジオ・ラボ号がやってくる！ 展示車乗車 ： 397名 ベントナイト実験 ： 461名 バスボム作り ： 291名 協力：NUMO原子力発電環境整備機構 詳細：Ⅱ普及啓発事業2(1)参照</p> <p>⑪ 工作教室「光るストラップを作ろう」 ： 111名</p> <p>⑫ 実験教室「偏光板でステンドグラスを作ろう！」 ： 48名 協力：(公社)日本技術士会 茨城県支部</p> <p>⑬ 工作教室「宝石アクセサリを作ろう！」 ： 126名</p> <p>⑭ サイエンスショー「時の彼方からよみがえるウランガラスの輝き」 ： 50名 協力：日本原子力研究開発機構 西村氏 詳細：Ⅱ普及啓発事業2(2)参照</p> <p>⑮ 親子星空観望会&ナイトミュージアム ： 41名</p> <p>⑯ 親子星空観望会&ナイトミュージアム ： 30名 詳細：Ⅱ普及啓発事業2(3)参照</p> <p>⑰ 放射線観測体験 ： 18名</p> <p>⑱ 放射線測定体験 ： 42名</p> <p>合計：2,569名</p>
(4)	<p>科学館でのイベント(サイエンス工房以外)</p> <p>8/1～8/15</p> <p>7/15～8/31</p>	<p>【協賛：(一社)日本原子力産業協会】</p> <p>①紙ダイナソー(自分で塗った恐竜が動きだす) ： 1,000名</p> <p>②アインシュタイン博士からの謎解き挑戦状 ： 1,364名</p>
(5)	<p>シリーズ「放射線・原子力の基礎講座」</p> <p>9/10</p>	<p>アインシュタインスクール</p> <p>【ひたちなか市との共催事業】 (会場：ひたちなか市文化会館)</p> <p>【協賛：(一社)日本原子力産業協会】</p> <p>第1回 演題：放射線の基礎と生体影響 講師：茨城大学大学院教授 田内広氏</p>

		10/15	参加人数：49名 第2回 演題：原子力事故と安全・防災対策 講師：東京大学大学院教授 岡本孝司氏 参加人数：44名
		11/3	第3回 演題：放射性廃棄物と原子燃料サイクル 講師：東京大学名誉教授 寺井隆幸氏 参加人数：43名
		12/10	第4回 演題：世界と日本のエネルギー問題 講師：常葉大学名誉教授 山本隆三氏 参加人数：46名
(6)	原子力と放射線の基礎知識普及啓発講座	8/26～3/10	原子力と放射線の普及啓発講座 【茨城県からの受託事業】 実施場所に出向き、茨城県民を対象に原子力と放射線の基礎知識に関する講演を実施 実施回数：21回 詳細：別表2(P14)参照 参加人数：2,868名
(7)	出前原子力展示	8/26 9/24 11/18、19 11/23	市町村等のイベントにおいて、パネル展示や放射線測定器による測定体験など、放射線や原子力の基礎知識のミニ教室を開催 【協賛：(一社)日本原子力産業協会】 ① なかひまわりフェスティバル 開催場所：なか LuckyFM 公園 ② 2023 市民生活安全フェスティバル 開催場所：日立シビックセンター新都市広場 ③ 大洗商工感謝祭&大洗あんこう祭 開催場所：ひたちなかエネルギーロジック 大洗マリントワー前広場 ④ 東海 I～MO のまつり 開催場所：東海文化センター
(8)	視察研修 研修会	11/30	研修会 福島第一原子力発電所等 参加人数：28名
(9)	ひたちなか市原子力科学工作教室	8/6、19	【ひたちなか市からの受託事業】 目で見える放射線観測体験(霧箱作製) 参加人数：50名(小学生と保護者)
(10)	那珂市原子力科学工作教室	8/9	【那珂市からの受託事業】 目で見える放射線観測体験(霧箱作製) 参加人数：39名(小学3～6年生)
(11)	銚田市原子力工作教室	1/28	【銚田市からの受託事業】 ・東海テラパーク・原子力科学館の見学

			<ul style="list-style-type: none"> ・目で見る放射線観測体験（霧箱作製） ・空気砲の工作 参加人数：30名（小学生と保護者）
(12)	エネルギー学習バス	9/14 11/24	原子力科学館の見学と体験教室を通して放射線の基礎知識を含むエネルギーについて学ぶため、学校等へのバス借上代金の一部を補助する制度 【協賛：（一社）日本原子力産業協会】 第1回 学校等：日立市立東小沢小学校 参加人数：10名 第2回 学校等：日立市立大みか小学校 参加人数：24名
(13)	新春のつどいの開催	1/11	会場：水戸プラザホテル 参加人数：約350名 出席者：知事、国会議員、県議会議員、市町村長、正会員、賛助会員等 出展ブース：結城市、下妻市、筑西市、桜川市、八千代町、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、日本原子力発電(株)、日揮グループ、(公社)茨城原子力協議会

2 近隣科学館及び事業所等との連携

(1) 第27回東海I～MOのまつり

東海I～MOのまつり(11月23日)に共催し、原子力8事業所42名にご協力いただき、原子力部門として各コーナーを出展した。

(2) 原子力科学館イベント

NUMO原子力発電環境整備機構にジオ・ラボ号展示車、ベントナイト実験コーナー等でご協力いただいた(12月2日、3日)。また、日本原子力研究開発機構に実験教室(3月10日)、日本技術士会に工作教室(5月3日、3月9日)の実施でご協力いただいた。

(3) 親子星空観望会

花立山天文台ボランティアスタッフ及び日立シビックセンター科学館の天文ボランティアの方に講師として対応いただいた(1月12日、2月9日)。

3 調査・分析、資料収集・提供事業

(1) 広報紙「かがやき」の発行

発行回数	4回/年
発行部数	10,000部(2,500部×4回)

主な内容	第 88 号 (7 月 20 日発行) ・令和 5 年度定時総会を開催、GW イベント報告、シリーズ「日本における原子力の平和利用」、市町村夏のイベント情報、展示館イベント情報他
	第 89 号 (9 月 20 日発行) ・夏の原子力科学科イベント報告、普及啓発事業・基礎講座募集、原子力科学工作教室開催、シリーズ「日本における原子力の平和利用」、市町村秋のイベント情報、展示館イベント情報他
	第 90 号 (12 月 7 日発行) ・原子力科学館リニューアル報告、市町村イベント出展、シリーズ「日本における原子力の平和利用」、市町村冬のイベント情報、展示館イベント情報他
	第 91 号 (3 月 14 日発行) ・令和 6 年新春のつどいを開催、シリーズ「日本における原子力の平和利用」、原子力科学館リニューアル報告、市町村春のイベント情報、展示館イベント情報他

※茨城原子力協議会ホームページにも掲載し、情報提供を行った。

(2) 放射線監視・防災対策専門員の市町村等への配置【茨城県からの受託事業】

実施時期	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
配置先及び 配置人数	茨城県、東海村 各 2 名 那珂市、日立市、常陸太田市、大洗町、茨城町 各 1 名
活動内容	放射線監視や原子力防災業務の支援

(3) 環境放射線監視データの整理・分析【茨城県からの受託事業】

実施時期	令和 5 年 5 月 23 日～令和 6 年 3 月 31 日
実施内容	監視委員会評価部会報告書(案)取りまとめ、データ分析、印刷 85 部×4 回 監視委員会評価部会報告書取りまとめ、印刷 105 部×1 回 環境放射線監視季報取りまとめ、印刷 320 部×1 回

(4) ラジオ等を媒体とする原子力広報【茨城県からの受託事業】

ラジオ広報	
実施時期	令和 6 年 2 月 12 日～3 月 8 日
実施回数	40 回 (2 回/日)
実施内容	茨城放送を活用し、専門家がアナウンサーの問いにわかりやすく答える Q & A 形式で実施
動画広報	
実施内容	ラジオ広報の Q & A 形式内容を、さらにわかりやすく図や表を加え動画として制作

Ⅲ 総会・理事会等に関する事項

	日程	審議事項
第1回理事会	5/30	令和4年度事業報告及び収支決算、令和5年度収支予算の補正、事務局長の任命、令和5年度定時総会開催、賛助会員の入会、中期計画（令和2年度～令和6年度）の進捗状況、原子力科学館リニューアル進捗状況、会員異動状況について
定時総会	6/28	令和4年度事業報告及び収支決算、理事及び監事の選任、原子力科学館リニューアル進捗状況、会員異動状況について
第2回理事会	6/28	会長の選定、副会長の選定、常務理事の選定
第3回理事会	11/28	令和5年度収支予算の補正、特定資産の取崩し、原子力科学館リニューアル進捗状況、令和6年新春のつどい開催
第4回理事会	2/26	令和5年度事業報告、収支予算の補正及び収支決算見込み、令和6年事業計画及び収支予算等について、特定資産の取崩し、賛助会員の入会、原子力科学館リニューアル進捗状況、会員異動状況について

Ⅳ 組織体制等に関する事項

1 財務状況の改善

受託事業費が減少する一方、施設・設備の老朽化に伴う修繕費の増加が避けられず、財務状況は依然として厳しい状況にある。

このため、徹底した経費の削減を図るとともに、新規会員の獲得や会費の増額要請を行うなど、財務状況の改善に努めた。

2 事業力の強化

新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、原子力施設の周辺地域のみならず茨城県全域において、普及啓発活動などの事業展開を図るとともに、国、県などの補助制度の積極的な活用、並びに新たな受託事業獲得への取り組みを進めた。

3 組織体制

数少ない人的資源を有効に活用するため、日頃から職場研修等を通じて、職員の事務処理能力の向上とスキルアップを図るとともに、「顧客第一」の徹底を図った。

令和5年度学校への原子力専門家派遣事業の実績一覧

別表1

No.	日 時			市町村	学 校	対 象	人数	講義	霧箱	測定
1	9月14日	木	12:30~14:30	日立市	東小沢小学校	1~6年生	10		○	
2	9月15日	金	12:00~14:10	常陸太田市	誉田小学校	5年生	28		○	
3	10月4日	水	8:40~9:35	東海村	中丸小学校	4,5年生	218	○		
4	11月7日	火	11:15~12:00 13:35~14:20	茨城町	葵小学校	6年生	52			○
5	11月10日	金	11:15~12:00 13:35~14:20	茨城町	葵小学校	5年生	33		○	
6	11月15日	水	13:45~14:05	水戸市	稲荷第二小学校	1~6年生	202	○		
7	11月20日	月	13:45~14:30	大子町	袋田小学校	4~6年生 (サイエンスクラブ)	11			○
8	11月24日	金	11:45~14:40	日立市	大みか小学校	5年生	24		○	
9	12月1日	金	9:55~11:45	東海村	東海高校	2年生(理系)	15			○
10	12月7日	木	9:55~10:45 11:55~12:45	東海村	東海高校	1年生	72		○	
11	12月8日	金	9:55~10:45 11:55~12:45	東海村	東海高校	1年生	70		○	
12	12月20日	水	9:35~10:25 11:35~12:25	潮来市	潮来第二中学校	3年生	52		○	
13	1月19日	金	11:10~11:55 13:25~14:10	八千代町	中結城小学校	6年生	44		○	
14	1月24日	水	11:25~12:10	八千代町	下結城小学校	5年生	24		○	
15	1月25日	木	11:25~12:10	八千代町	下結城小学校	6年生	26			○
16	1月30日	火	14:40~15:15	日立市	多賀中学校	1~3年生	224	○		
17	2月2日	金	13:00~13:45	日立市	仲町小学校	5年生	16		○	
18	2月7日	水	9:30~10:15	東海村	白方小学校	6年生	27		○	
19	2月8日	木	10:35~11:20	東海村	白方小学校	6年生	26		○	
20	2月9日	金	10:35~11:20	東海村	白方小学校	6年生	25		○	
21	2月16日	金	11:35~12:25 13:30~14:20	取手市	戸頭中学校	3年生	74		○	
22	2月20日	火	10:30~12:20	鉾田市	鉾田北中学校	2年生	26		○	○
23	2月22日	木	10:30~12:20	鉾田市	鉾田北中学校	2年生	26		○	○
24	2月27日	火	9:30~11:30	常陸太田市	里美小学校	6年生	10		○	
25	2月29日	木	13:40~14:25	茨城町	大戸小学校	5年生	21		○	
26	3月4日	月	11:30~12:20 13:20~14:10	水戸市	水戸第二中学校	2年生	58		○	
27	3月7日	木	13:40~14:25	茨城町	大戸小学校	6年生	29			○
28	3月12日	火	11:15~12:00 13:00~13:45	水戸市	水戸第二中学校	2年生	55		○	
29	3月13日	水	10:45~11:45	水戸市	水戸第一高等学校 附属中学校	3年生	37		○	
30	3月14日	木	10:25~11:15	水戸市	水戸第一高等学校 附属中学校	3年生	38		○	

実施人数合計 1,573人

令和5年度原子力と放射線の普及啓発講座の実施一覧

No.	実施日		市町村	実施対象等	人数
1	8月26日	日	那珂市	なかひまわりフェスティバル	698
2	9月24日	日	日立市	市民生活安全フェスティバル	142
3	11月 2日	木	笠間市	笠間市老人会	21
4	11月 5日	日	日立市	久慈学区コミュニティ推進会	75
5	11月15日	水	東海村	東海村防災原子力安全課	14
6	11月23日	木	東海村	I～MOのまつり	1,200
7	11月25日	土	ひたちなか市	ひたちなか市足崎団地自治会	11
8	11月29日	水	小美玉市	航空自衛隊 百里基地 基地業務群	41
9	12月 2日	土	東海村	茨城原子力協議会(クリスマスイベント)	104
10	12月 3日	日	東海村	茨城原子力協議会(クリスマスイベント)	113
11	12月17日	日	東海村	茨城原子力協議会(星空観望会)	69
12	1月12日	金	東海村	茨城原子力協議会(ナイトミュージアム)	29
13	1月17日	水	那珂市	那珂市役所(職員対象、防災課主催)	36
14	1月19日	金	龍ヶ崎市	藤ヶ丘あすなろ会(長寿会連合会)	17
15	1月29日	月	水戸市	富士オフセット印刷(株)	16
16	2月 5日	月	水戸市	コトブキ印刷(株)	17
17	2月 9日	金	東海村	茨城原子力協議会(ナイトミュージアム)	20
18	2月15日	木	水戸市	(株)アーバン	10
19	2月28日	水	常陸太田市	社会福祉協議会高倉支部	35
20	3月 9日	土	東海村	茨城原子力協議会(リニューアルイベント)	111
21	3月10日	日	東海村	茨城原子力協議会(リニューアルイベント)	89

実施人数合計 2,868人

参考	11月18日 19日	土 日	大洗町	大洗商工感謝祭&大洗あんこう祭	487
----	---------------	--------	-----	-----------------	-----